

年金記録確認広島地方第三者委員会第四部会（第131回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月4日（金） 14:00から15:55
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会）臼田部会長、箕野部会長代理、瀬川委員、藤澤委員
（中国四国管区行政評価局）安田事務室長、國原事務室次長、小川事務室主任調査員ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金の3件の事案について、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。
また、厚生年金2件の事案について、記録訂正の必要はないと判断した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、11月18日（金）14:00から開催されることとなった。

〔 文 責 : 事 務 局
後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認広島地方第三者委員会第三部会（第145回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月8日（火）13：45から15：50
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会）島方部会長、三浦部会長代理、畝田谷委員、柏信委員
（中国四国管区行政評価局）新井局長、安田事務室長、國原事務室次長、
國行事務室専門調査員ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件を審議し、決定するとともに、1件の事案について国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。
また、厚生年金の記録訂正の必要があるとのあっせん案1件を審議し、決定するとともに、2件の事案について厚生年金の記録訂正の必要はないと判断した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、11月22日（火）13：45から開催されることとなった。

（ 文 責 ： 事 務 局
後日修正の可能性あり ）

年金記録確認広島地方第三者委員会第一部会（第146回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月10日（木） 14:00 から 15:55
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会） 秦部会長、伊藤部会長代理、酒井委員、藤川委員
（中国四国管区行政評価局） 新井局長、國原事務室次長、谷口事務室次長ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金の1件の事案について、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。
また、厚生年金の記録訂正の必要があるとのあっせん案3件を審議し、決定するとともに、2件の事案について厚生年金の記録訂正の必要はないと判断した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、11月24日（木）14:00 から開催されることとなった。

（ 文 責 ： 事 務 局
後日修正の可能性あり ）

年金記録確認広島地方第三者委員会第四部会（第132回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月18日（金） 14:00から16:10
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会）臼田部会長、箕野部会長代理、瀬川委員、藤澤委員
（中国四国管区行政評価局）新井局長、安田事務室長、國原事務室次長、
小川事務室主任調査員ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件を審議し、決定するとともに、3件の事案について国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。また、厚生年金3件の事案について、記録訂正の必要はないと判断した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、12月2日（金）14:00から開催されることとなった。

（ 文 責 ： 事 務 局
後日修正の可能性あり ）

年金記録確認広島地方第三者委員会第三部会（第146回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月22日（火）13：45から15：10
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会）島方部会長、三浦部会長代理、畝田谷委員、柏信委員
（中国四国管区行政評価局）安田事務室長、國原事務室次長、國行事務室専門調査員ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金の4件の事案について、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。
また、厚生年金の記録訂正の必要があるとのあっせん案16件を審議し、決定した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、12月6日（火）13：45から開催されることとなった。

〔 文 責 : 事 務 局
後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認広島地方第三者委員会第一部会（第147回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月24日（木） 14:00 から 16:00
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会） 秦部会長、伊藤部会長代理、酒井委員、藤川委員
（中国四国管区行政評価局） 安田事務室長、國原事務室次長、谷口事務室次長ほか
4. 議 題
 - （1）年金記録確認申立書受付件数について
 - （2）あっせん案等の審議
 - （3）申立案件の審議
 - （4）その他
5. 会議経過
 - （1）「年金記録に係る確認申立書」受付件数及び広島地方第三者委員会への「年金記録に係る確認申立書」転送件数について、事務局から説明が行われた。
 - （2）国民年金の2件の事案について、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要はないと判断した。
また、厚生年金の記録訂正の必要があるとのあっせん案4件を審議し、決定した。
 - （3）申立事案についての審議を行った。
審議に当たっては、申立事案それぞれについて、保険料の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、さらに調査すべき点は何か等について、議論が行われた。
なお、次回の部会においても、引き続き、申立事案の審議を継続することとされた。
 - （4）次回は、12月8日（木）14:00 から開催されることとなった。

（ 文 責 ： 事 務 局
後日修正の可能性あり ）

年金記録確認広島地方第三者委員会（第20回）議事要旨

1. 日 時 平成23年11月29日（火） 13:20 から 13:35
2. 場 所 広島合同庁舎第4号館13階 中国四国管区行政評価局委員室
3. 出席者
（委員会）伊藤委員、臼田委員、畝田谷委員、江口委員、柏信委員、河野委員、
高面委員、木脇委員、酒井委員、島方委員、瀬川委員、秦委員、藤川委員、
藤澤委員、三浦委員、箕野委員
（中国四国管区行政評価局）新井局長、安田事務室長、國原事務室次長、谷口事務室次長、
小川主任調査員、國行事務室専門調査員ほか
4. 議 題
 - ① 委員長の互選
 - ② 委員長あいさつ
 - ③ 中国四国管区行政評価局長あいさつ
 - ④ 委員の所属部会の指名
 - ⑤ 第二部会長の指名
 - ⑥ その他
5. 会議経過
 - ① 高面委員が委員長に互選された。
 - ② 高面委員長から、以下の趣旨の挨拶が行われた。
この広島地方第三者委員会の委員長の重責を再び担うことになり、身の引き締まる思いがしている。本委員会の使命は、保険料をまじめに納付してきた方々の目線に立って、公平・公正な判断を行うことによって年金に対する国民の信頼を取り戻すことにある。委員の皆様方と共に事務局の支援の下、国民の皆様立場に立った公正な委員会の運営に努めてまいりたい。
 - ③ 新井局長から、以下の趣旨の挨拶が行われた。
本委員会は平成19年7月に発足し、4年4か月になる。これまでにあっせん事案を1,391件、訂正不要事案を2,255件の合計3,646件の申立案件について処理している。平成22年度事案については、すでに処理を完了しており、23年度事案についても処理が進んでいる。
今後も我々事務室においても、審議が円滑に進むように適切に対応していきたいと考えている。
 - ④ 委員長により、各部会に所属する委員が決定され、第二部会長に高面委員が指名された。

〔 文 責 : 事 務 局
後日修正の可能性あり 〕